

陳 情 文 書 表

(令和5年12月1日)

<p>受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名</p>	<p>陳情第39号 (5. 11. 22) 神戸ニュータウンまちづくり歴史資料館の設置に関する陳情</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 資料館の設置等について、専門家などにより検討委員会をつくり、予算措置等を講ずること。 2. 西神ニュータウンの開発事業の経緯実績等のまとめた資料を具体的に図書館等に保管・公開すること。 3. ニュータウンで生まれ育ち、この地域を故郷とする人々は相当数いると考える。資料館を設置することは、故郷を誇れる場所であることを学習できる。日本にも珍しいので、他都市から見学者も多いと考える。したがって、資料館を設置すること。 4. 神戸市転入者用の「あんない地図」に、ニュータウンに関する記載がなく、転入者、学生等にも情報を伝達すること。
<p>陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市西区 津村 正茂</p>
<p>送 付 委 員 会</p>	<p>都市交通委員会</p>

2023年11月22日

神戸市会議長 坊 やすなが 様

陳情者

住所 神戸市西区

氏名 津村 正茂



(電話番号)

「神戸ニュータウンまちづくり歴史資料館」 の設置に関する陳情

陳情趣旨

神戸市は、幕末の開港以降、外国人居留地などの都市整備に始まり港湾整備などの事業を経て発展した。戦争で市街地が甚大な被害を受けたが、戦災復興土地区画整理事業を行うとともに神戸市総合基本計画に基づき、公園・道路・下水道・交通網・福祉施設・学校などを整備してきた。そして、丘陵地帯を開発整備し、ニュータウン案によるまちづくりを進めてきた。「山、海へ行く」のキャッチフレーズで有名になり、海を埋め立てポートアイランド、神戸空港など造成すると同時に神戸市は、新住宅市街地開発法などの手法により西神ニュータウンについては、ほとんど企業・住民への土地代金で開発経費を賄い税負担なしで開発している。

1995年2017年1月の阪神淡路大震災の際には、道路交通仮設住宅等で震災復興に大いに貢献したことも事実である。

ニュータウンができてから、約30年以上が経過し、道路、公園、病院、消防施設が整備され、子育て家族・高齢者には安全で安心な住みやすい街である。^{歴史資料館の設置場所}は、西神南地区を希望する。明石海峡大橋、高速道路等も近く交通の便もよく、近隣地区は、農園、森、伊川、櫛谷川、池などの自然環境に恵まれている。

神戸ニュータウンまちづくり歴史資料館の設置を強く陳情します。

陳情事項

1. 資料館の設置等について、専門家などにより検討委員会をつくり、予算措置等を講ずること。

2. 西神ニュータウンの開発事業の経緯実績等のまとまった資料を具体的に図書館等に保管・公開すること。(新修神戸市史行政編III 都市の整備」に都市基盤整備の経緯等が記載はあるが、以後の文書資料は公開されていない。)

3. ニュータウンで生まれ育ち、この地域を故郷とする人々は相当数いると思う。具体的な人数は不明である。資料館を設置することは、故郷を誇れる場所であることを学習できる。日本にも珍しいので、他都市から見学者も多いと思う。したがって資料館を設置していただきたい。

4. 神戸市転入者用の「あんない地図」に、ニュータウンに関する記載がなく、転入者、学生等にも情報を伝達すること